



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

Press Release

September 22, 2008 No.365

**イタリアで活躍する現代美術キュレーター、
マリーアンジェラ・シュロース氏が来日します。**

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)はこの度、イタリア・ローマを拠点に世界中の現代アートを紹介し続けているマリーアンジェラ・シュロース (Mary Angela Schroth)氏 を9月23日(火)から10月7日(火)までお招きします。

米国出身のシュロース氏は、1985年からローマの非営利文化団体である、サラ・ウノ (Sala 1)国際現代アートセンターでディレクターとして活躍し、アジアや東欧の新進アーティストをいち早く紹介する画期的な展覧会を次々に実現し、現在のローマの現代アートシーンを作り上げるひとつの大きな力となりました。

今回が初の来日となりますが、現代日本のアートの現状を実際に見聞し、日本人アーティストとの交流・情報交換を通して今後につながるネットワークを構築するとともに、現代アートの根底にある日本の伝統芸術や生活文化についても理解を深めていただくことを目的としてジャパンファウンデーションが招へいするものです。

【主な業績】

- ・1986年 展覧会"Contatto" 日本人アーティストによる現代彫刻の紹介
 - ・1989年 展覧会"Moscow:Third Rome"
ベレストロイカ時代のロシア人アーティストの作品をローマで初めて紹介
 - ・1990年 展覧会"Similtaneità" 8人の日本人アーティストによる現代アート展
 - ・2002-2007年 "Videozoom" 中国、イラン、ポーランド、スペイン、イスラエル等のアートビデオ
 - ・2007年 展覧会 折元立身 "Art Mama"(国際交流基金海外展助成事業)
- サラ・ウノについては、www.salauno.com

取材を歓迎いたします。

お問い合わせ

文化事業部 文化企画課 (担当)長島 弥生
TEL:(03)5369-6059 FAX:(03)5369-6036 E-mail: Yayoi_Nagashima@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044